かがやけ東泉の子

台東区立東泉小学校
校長　　片寄　玲子
９　　月　　号
令和５年８月３１日発行

関東大震災から１００年　～いま、わたしたちにできること～

校長　片 寄　玲 子

東日本大震災が起きたとき、私は文京区の学校の副校長でした。
大きな揺れが一旦収まった頃のことです。
ちょうど低学年の下校の時間だったため開いていた門から、学校の近くの会社の人たちが一斉に校庭になだれこんできたのです。学校は、地域住民の一時避難場所ではありましたが、近くで仕事をしている人たちまで受け入れる余裕はありません。
マイクをつかみ、何度も何度も「子供たちがまだいます。私たちは、子供たちを第一に守らなければなりません。子供たちの安全が最優先です！町会のみなさんは、まず自分の地域の安全を確認しているし、役所の人たちはいつ到着するかも分からず、避難所開設は、まだまだです。一旦、それぞれの勤務先にお戻りください！！」と叫び続けました。
あの時ほど「子供たち　子供たち」と叫んだことはないくらい言い続けたからか、苦情や抗議はありませんでした。それでも、みなさん、じゃあどうしたらいいんだろうと困惑した様子で門から出て行きました。今でもあの時の光景が、ありありと目に浮かびます。

「なにかあったら学校へ」となるのだな。「学校なら安全だ」と思ってやって来るのだな。
あらためて、地域の学校としての重責を思い知りました。

毎月、避難訓練は行っているし、教職員は研修も受けています。それでも、いざ本当に災害が起きてみると、その時その時で状況が異なり、なかなか、訓練のようにはいきません。
そんな中でも、子供たちに身に付いている「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」は、しっかりと守られます。
肝心なのは、大人が、いかに迅速に、的確に判断し、包容力をもって子供たちを導くことができるか、です。

天災は　忘れた頃にやってくる
備えあれば　憂い無し

関東大震災から１００年のいま、先人から学び、いざとなったらすぐに発揮できる人間力を磨きたいものです。
一番長い二学期のスタートに、各学年で、関連した話をもとに、みんなでじっくりと考えていきます。

９月の目標
生活目標：　きそく正しい生活をしよう。
保健目標：　運動と健康について考えよう。
給食目標：楽しい食事の場を作りましょう。

東泉小学校ホームページ
http://www.taitocity.net/tousen-es/

9月の予定

日	曜	始業前	時程	学校行事	予定実施時数 1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	学		始業式　給食なし 避難訓練⑤	4	4	4	4	4	4
2	土									
3	日									
4	月	全			5	5	5	6	6	6
5	火	よ		健康生活カード　始	5	6	6	6	6	6
6	水	古			5	5	5	5	5	5
7	木	め		委員会⑤ 台東区歴史文化検定5校時(5・6年)	5	5	5	5	6	6
8	金	あ		水泳指導終 水泳記録会(5・6年③④) 身体測定(3・4年)着衣泳(2年⑤4年⑥)	5	5	6	6	6	6
9	土	なし		学校公開 健康生活カード終 道徳授業地区公開講座	4	4	4	4	4	4
10	日									
11	月	全		教育実習開始 身体測定(5・6年)	5	5	5	6	6	6
12	火	よ		身体測定(1・2年)	5	6	6	6	6	6
13	水	児		子ども安全の日（一斉下校）	5	5	5	5	5	5
14	木	め		青空班活動	5	5	6	6	6	6
15	金	あ		学びのキャンパス弁護士会(6年)	5	5	6	6	6	6
16	土									
17	日									
18	月			【敬老の日】						
19	火	よ			5	6	6	6	6	6
20	水	音		研究授業（5年2組） 12:50完全下校（5年2組以外）	4	4	4	4	5	4
21	木	め		クラブ⑤	5	5	5	6	6	6
22	金	あ		安全指導	5	5	6	6	6	6
23	土			【秋分の日】 交通安全コンサート（東泉オケ）						
24	日									
25	月	全			5	5	5	6	6	6
26	火	よ		脊柱側わん症検診（5年）	5	6	6	6	6	6
27	水	古学			5	5	5	5	5	5
28	木	め			5	5	6	6	6	6
29	金	あ		6年校外学習	5	5	6	6	6	6
30	土			ソラスト保育園運動会						
31										

小学校生活最後の宿泊行事「日光」

６年担任

７月２８日～３０日に、日光林間学園に行ってきました。

第１日の午前は、大谷資料館に行きました。江戸時代中期から始まった大谷石の地下採掘場です。年間を通して８度～１２度に保たれた巨大地下空間では、冷気を肌で感じながら、ステージで『ツバメ』を歌いました。午後は、世界遺産である日光東照宮の見学へ。直前に集中豪雨がありましたが、見学するころには雨も止み、暑さが少し和らいだ中で見学することができました。豪華絢爛な陽明門は、一日中見ていても飽きなく、日が暮れてしまうことから、「日暮らしの門」と言われていることや、有名な三猿の彫刻は８場面あり、人間の一生を表していることなどを殿堂案内人の方に教えていただきました。

第２日は、戦場ケ原ハイキング。インタープリターの方に日光の自然について説明したいただきながら、全員元気に約４kmの道のりを歩ききることができました。鳥のさえずり、川のせせらぎを耳の心地よくひびき、植物や掲示板に目を通すなど、楽しんでいました。その後、源泉に移動し、ハイキングの疲れを足湯で癒したのち、華厳の滝の見学をしました。日本三大名瀑と称される滝だけあって、流れ落ちる水量、激しい水しぶきや音など、自然の力強さに目を丸くしていました。夕食後には、日光彫り体験をしました。慣れない「ひっかき刀」に苦戦していましたが、先人たちの技術の高さを感じながら、日光の伝統工芸に親しみました。

３日間という短い日程でしたが、小学校生活最後の宿泊行事を存分に楽しむことができました。子供たちは、集団生活を通して、自分の役割を自覚し、友達と協力することの大切さ、見学場所、バス車内、宿舎でのルールを守ること、感謝の気持ちを言葉で伝えることなど、たくさんの経験を積みました。この経験が、残りの学校生活に活かされ、充実した日々を送れるよう願っています。

思い出がギュッと詰まった常総市宿泊校外学習

４年担任

８月 29 日～30 日に、常総市宿泊校外学習に行ってきました。

第１日の午前中は茨城県自然博物館。暑さに負けず、敷地内の広大な庭を元気に探検して回りました。館内の展示品も興味をもって見学し、人と自然との関わりについて学びました。

宿舎では、体育館でレクリエーションを楽しみました。昼は 1 学期に学習したタグラグビーを行動班どうしで行い、久しぶりでしたが白熱した戦いになりました。夜はレク係が企画・運営した「東泉オリンピック」。生活班で様々なゲームに挑戦し、点数を競いました。ゲームなので勝ち負けがありますが、けんかをせず、互いに励まし合い、終始和やかな雰囲気で楽しむことができました。

第２日は、水鉄砲作りを体験しました。できた水鉄砲を使い、広い芝生のグラウンドで思いきり水遊びをしました。最初はサンダルを履いていた子供たちですが、終わりの方には裸足になって走り回り、びょしょびしょになるまで水を掛け合っていました。

初めての宿泊校外学習で戸惑うこともありましたが、班の人と助け合い、一人一人が係の仕事に責任をもって取り組みました。生活を共にすることでしか味わえないたくさんの思い出ができました。友達と協力して成し遂げた経験をこれから学校生活に生かし、さらに成長することを願っています。